

【学力向上フロンティアスクール用中間報告書様式】(小学校用)

都道府県名	茨城県
-------	-----

学校の概要(平成15年4月現在)

学校名	明野町立村田小学校								
学 年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特殊学級	計	教員数
学級数	1	1	1	1	1	1	1	7	13
児童数	31	33	36	31	34	26	5	196	

研究の概要

1. 研究主題

学びの力を身に付けながら、学習意欲を高め、学力の向上を目指す学習指導の在り方
- 算数科における個に応じたきめ細かな指導を通して -

2. 研究内容と方法

(1) 実施学年・教科

・1～6年生・算数
児童の理解の状況に差が出やすい教科であるため。

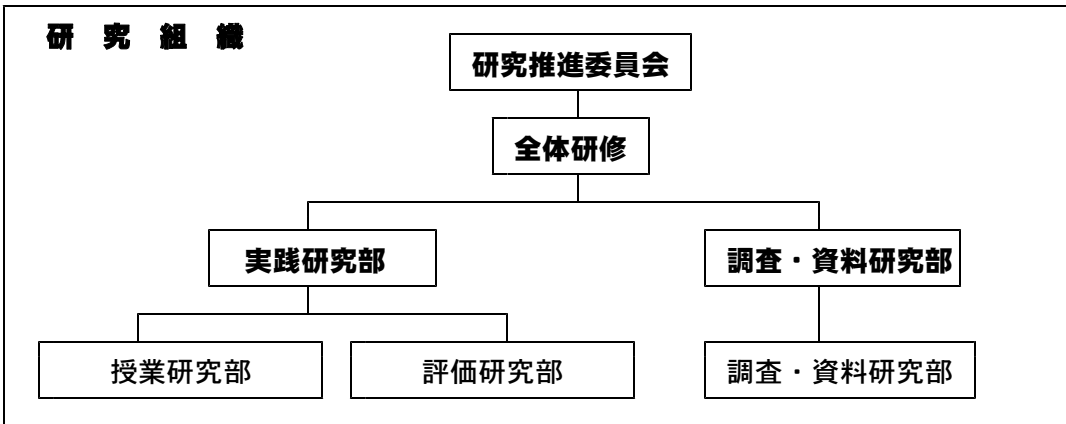
(2) 年次ごとの計画

平成15年度	<p>テーマ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個に応じた指導のための教材開発 ・個に応じた指導のための指導方法・指導体制の工夫 ・評価を生かした指導の改善 <p>研究の見通し(仮説)</p> <p>仮説1 発展的・補充的な学習のための時間を単元末に設定し、定期的・継続的に行うことや個に応じた教材開発をすれば、一人一人の学習の理解を深め「学びの力」を伸ばすことができるであろう。</p> <p>仮説2 指導形態や指導体制の工夫改善をし、効果的な少人数指導やチーム・ティーチングを行い、ひとり学びの進め方の支援をすれば、学びの習慣化を図りながら学習意欲を高めることができるだろう。</p> <p>仮説3 児童の学習課題に対する取り組みを的確にとらえ、自己評価や教師の評価を継続的に行い指導に生かすことにより、意欲をもって活動するようになり、「学びの力」をもった児童をはぐくむことができるであろう。</p> <p>研究の内容・方法</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 発展的な学習や補充的な学習など個に応じた指導のための教材開発 発展的な学習のための教材開発 補充的な学習のための教材開発 (2) 個に応じた指導のための指導方法・指導体制の工夫改善 指導形態の工夫改善 時間割と指導体制の工夫 少人数学習の効果的活用の工夫 (3) 児童の学力の評価を生かした指導の改善 年間指導計画と評価規準の見直し ふりかえりカードを活用した自己評価の工夫 補助簿を生かした評価の工夫
--------	--

<p>テーマ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個に応じた指導のための教材開発 ・個に応じた指導のための指導方法・指導体制の工夫, 改善

平成16年度	<ul style="list-style-type: none"> ・評価を生かした指導の改善 研究の見直し(仮説) <p>仮説1 発展的・補充的な学習のための時間を小単元、単元末に設定し、定期的・継続的に行うことや個に応じた教材開発をすれば、一人一人の学習の理解を深め、個に応じた指導ができるであろう。</p> <p>仮説2 指導形態や指導体制の工夫改善をし、効果的な少人数指導やチーム・ティーチングを行い、ひとり学びの進め方の支援をすれば、学びの習慣化を図ることができ、個に応じた指導ができるだろう。</p> <p>仮説3 児童の学習課題に対する取り組みを的確にとらえ、自己評価や教師の評価を継続的に行い指導に生かすことにより、意欲をもって活動するようになり、「学びの力」をもった児童をはぐくむことができるであろう。</p> <p>研究の内容・方法</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 発展的な学習や補充的な学習など個に応じた指導のための教材開発 発展的な学習のための教材開発 補充的な学習のための教材開発 (2) 個に応じた指導のための指導方法・指導体制の工夫改善 指導形態の工夫改善 時間割と指導体制の工夫 少人数学習の効果的活用の工夫 (3) 児童の学力の評価を生かした指導の改善 年間指導計画と評価規準の見直し ふりかえりカードを活用した自己評価の工夫 補助簿を生かした評価の工夫
--------	--

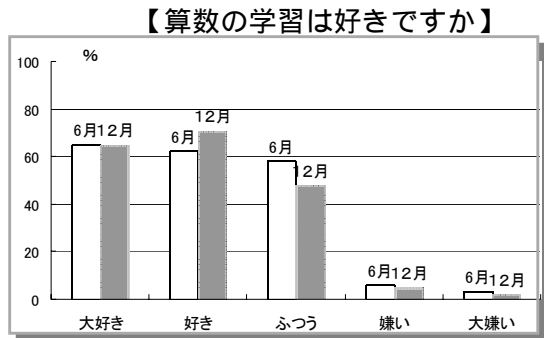
(3) 研究推進体制



平成15年度の研究成果及び今後の課題

1. 研究成果

算数の時間全ての学年において、複数の教員で指導にあたることで、より個に応じた指導が可能になり教師側からは「児童一人一人の学習の習得状況が把握できる」、児童側からは「自分の考えを認めてもらえるようになり、算数が好きになった」など一人一人を大切にされた指導方法が充実できた。

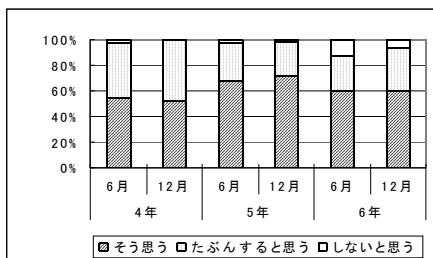


(平成15年6月, 12月全員196人調べ)

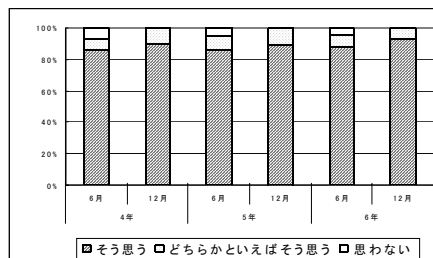
学校便りや研究便り等各種たよりを通じての広報活動, PTA 総会や懇談会での保護者への説明, 積極的な授業公開等で習熟度別学習等の理解を深めてきた結果, 保護者の理解も徐々に得られるようになり, アンケートでは「効果があ

がる」の項目が増えた。

少人数で指導したら、学力は向上すると思いますか。



算数で2人の担当を今後も実施して欲しいですか。



全学級で学級を少人数に分ける指導方法の研究を進めたことにより、少人数指導の効果的な場面やTTの関わり方が明らかになってきた。その結果、教師の指導に自信が生まれ、児童には知識の定着、技能面の定着が深まった。見直した年間計画をもとに振り返りカードを作成した。そこで、児童に学習計画を明らかにし、単元の冒頭に短時間で単元の見通しをもたせ、毎時間の学習の自己評価を進めたことで、児童が自分の学習の習得状況を把握できるようになり、学習コースの選択がよりの確にできるようになった。フロンティアティチャーを中心に学校間の情報交換をすることによって、少人数指導の工夫や教材開発について研修が深まり、個に応じた指導が充実するようになった。

2. 今後の課題

個人差に対応するためには、単元末の習熟度別の学習を進めてきたが、高学年においては単元を通しての習熟度別学習が必要であることを痛感している。そこで、習熟度別学習の進め方についてさらなる研究を深め、学力向上に努めたい。
評価と指導の一体化について実践・研究を進め、より効果的、効率的な評価の在り方について研究したい。
幼・小・中の連携がまだまだ不十分である。連携可能な単元の選定や方法の研究を進めていきたい。
研究の成果の効果的な普及の在り方について研究したい。

学力等把握のための学校としての取組

- 児童に対して
 - ・アンケート調査
 - 目的 児童の意識を調査するため
 - 内容 情意面と学習形態等や今後について
 - 時期 6月と12月の2回実施
 - ・DRT学力検査
 - 目的 児童の観点別の学力調査、児童の学力の変容調査のため
 - 内容 4教科(国語、社会、算数、理科)
 - 時期 2月
- 保護者に対して
 - ・アンケート調査
 - 目的 保護者の意識を調査するため
 - 内容 情意面と学習形態等や今後について
 - 時期 6月と12月の2回実施
- 教師に対して
 - ・学校評価等の実施
 - 目的 教師の意識調査のため
 - 時期 年間3回くらい

フロンティアスクールとしての研究成果の普及

<p>学力向上フロンティア事業中間発表会 期日 平成15年11月12日(水) 場所 茨城県真壁郡明野町立村田小学校 対象 県内フロンティアスクール，県西地区の各小中学校，保護者 「研究のあゆみ」を作成し，参加者全員に配布した。 平成15年度の研究について，本校のホームページで公開している。 http://academic2.plala.or.jp/muratael/ P T A 総会，学年懇談，学級懇談等での説明 期日 每学期1回 対象 保護者 積極的な授業公開(授業参観等を利用して) 期日 年間4回 対象 保護者 地区，県への報告</p>

次の項目ごとに、該当する箇所をチェックすること。(複数チェック可)

- | | | | | |
|----------------------|---|--|---|--|
| 【新規校・継続校】 | <input checked="" type="checkbox"/> 15年度からの新規校 | <input type="checkbox"/> 14年度からの継続校 | | |
| 【学校規模】 | <input type="checkbox"/> 6学級以下
<input type="checkbox"/> 13～18学級
<input type="checkbox"/> 25学級以上 | <input checked="" type="checkbox"/> 7～12学級
<input type="checkbox"/> 19～24学級 | | |
| 【指導体制】 | <input checked="" type="checkbox"/> 少人数指導
一部教科担任制 | <input type="checkbox"/> T・Tによる指導
その他 | | |
| 【研究教科】 | <input type="checkbox"/> 国語
<input type="checkbox"/> 生活
<input type="checkbox"/> 体育 | <input type="checkbox"/> 社会
<input type="checkbox"/> 音楽
<input type="checkbox"/> その他 | <input checked="" type="checkbox"/> 算数
<input type="checkbox"/> 図画工作 | <input type="checkbox"/> 理科
<input type="checkbox"/> 家庭 |
| 【指導方法の工夫改善に関わる加配の有無】 | <input checked="" type="checkbox"/> 有 | <input type="checkbox"/> 無 | | |